

掘師会 2025年立冬会報

(日本における地下掘削の技術向上並びに継承するために設立された会)

一般社団法人掘師会

東京都練馬区大泉学園町

理事長 内山 剛

1. 理事長挨拶



2020年コロナ禍、志を持った皆様と一般社団法人掘師会を立ち上げることができました。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

2025年は当会設立5周年を迎え、会員の皆様、協力いただきました皆様に、重ねて御礼申し上げます。今後もボーリング技術のスキルアップを図っていきます。

引き続き皆様の御協力をお願い申し上げます。

内山 剛

2. 掘師会情報交換会

開催日	2025年9月、2025年10月	場所	オンライン	参加者	会員
内容	・技術動向				

3. ボーリングスキルアップ講習会・視察等の実施状況

期日 (2024年)	勉強会の内容
9月27日(土)	内容: 初歩的なボーリング技術研修(座学・実技) 参加: 20名 場所: ウチヤマ地質工業新座フィールド
11月8日(土)	内容: 温泉及び井戸掘削技術研修(実技) ※詳細は次ページに。 講師: 成田電設工業・成田社長 参加: 20名 場所: ウチヤマ地質工業新座フィールド

4. トピックス

地質調査の領域は宇宙へ
2025年9月12日国土交通省の発表によると、国土交通省が推進する「宇宙建設革新プロジェクト」は、JAXA・慶應義塾大学・立命館大学・東京大学が共同で実施する RISE(月表面地盤調査)ミッションと連携し、月面の地盤特性の調査に取り組んでいます。レゴリス(月の表層)に「球体を落下させる試験」を行い、沈下量・衝撃応答から地盤の硬さ等の力学特性を推定します。
地上で行う平板載荷試験や貫入試験に同じような発想であり、「原位置で地盤の支持力や変形特性を測定する」技術に位置づけられ、地盤調査の領域は無限の可能性を秘めています。
参考文献: 国土交通省報道発表資料「RISE(月表面の地盤調査)ミッションと連携します」
2025年11月30日 小島康(中小企業診断士)

※: 温泉及び井戸掘削技術研修(実技) 詳細

井戸掘削実習の概要

井戸掘削実習の概要は次の通り。

1. 井戸掘削実習の概要

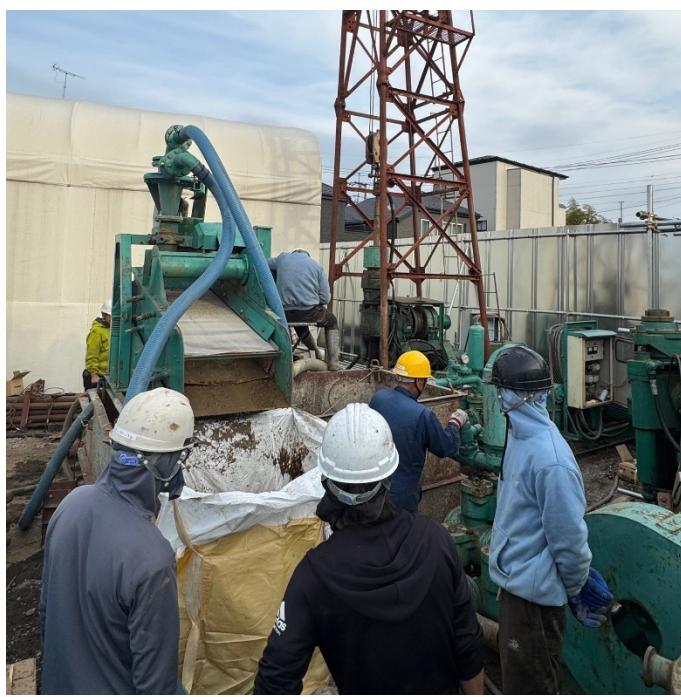
2025年11月8日(土)ウチヤマ地質工業新座フィールドにて、有限会社成田電設工業の成田社長を講師としてお迎えし、井戸掘削の実技講習が行われました。成田講師の経験とノウハウに裏付けられたマシンの操作技術に参加者の注目が集まり、休憩をはさみ朝9時から17時の長時間に及ぶ実技研修となりました。

2. 井戸掘削実習の様子

<写真：成田講師と当日の参加者>



<写真：当日の実習>



写真撮影：2025年11月8日 小島康（中小企業診断士）

編集：掘師会事務局（合同会社ココジマ）